# 日本育種学会 第126回講演会プログラム 2014年秋季 南九州大学

9月25日 (木)	午後	幹事会 15:00-18:00 (場所:本館1階多目的会議室)								
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場			
		2号館1階 2101講義室	2号館1階 2102講義室	1号館1階 1101講義室	1号館1階 1103講義室	1号館2階 1201講義室	1号館2階 1205講義室			
	午前	ゲノム解析・ DNAマーカー	育種法・データ ベース 201-205 10:00-11:15	変異創成 301-303 10:00-10:45	増殖・生殖 401-406 10:00-11:30	品質成分•収量	分子育種· 網羅的解析			
		101-108 10:00-12:00	ゲノム解析・ DNAマーカー 206-208 11:15-12:00	抵抗性·耐性 304-308 10:45-12:00	遺伝資源・ 品種育成 407-408 11:30-12:00	501-508 10:00-12:00	601-608 10:00-12:00			
				- 7ム(シンポジウ		プ) 13:30-18:0	0			
		○シンポジウム	13:30-1	8:00 第1会場	2号館1階2101講	義室				
9月26日		S01 plants: Appli	cation to plant br	environmental re reeding デリング ~その育	主	:任:岩田 洋佳				
(金)		○ワークショップ	13:30-1	7:30						
		W01 ワイルドはセ	クシーだ!(育種	学と農学のこれか	らを考える28) 主	任:高橋 有•山内卓	植•内藤 健			
	午後	W02 ~水 土壌 化				任:最相大輔				
		W03 トランスポゾン				任:築山拓司・金澤				
		W04 遺伝研スパコ				任:神山英里•門田	有希•矢野健太郎			
				ショップ タイムテー		1				
		会場	第3会場 1号館1階	第4会場 1号館1階	第5会場 1号館2階	第6会場 1号館2階				
		時間 13:30-15:30	1101講義室 W01	1103講義室	1201講義室	1205講義室				
		15:30-17:30	W01	W02	W03	W04				
			<b></b>	恳親会 18:30-20:	30(ホテル中山荘					
	午前				::00(3号館1階ホ- 偶数番号 10:30-					
		男女共同参问			セミナー 12:15-1 識 ―視点を変えて	3:15(1号館2階12 みよう—	201講義室)			
			話題提供		生研究者の過去・現る 、平成の結婚なんて					
9月27日		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場			
(土)	午後	2号館1階 2101講義室	2号館1階 2102講義室	1号館1階 1101講義室	1号館1階 1103講義室	1号館2階 1201講義室	1号館2階 1205講義室			
		ゲノム解析・ DNAマーカー	ゲノム解析・ DNAマーカー	抵抗性•耐性	遺伝資源・ 品種育成 409-415 13:30-15:15	発生	発生 609-612 13:30-14:30			
		109-116 13:30-15:30	209-217 13:30-15:45	309-316 13:30-15:30	ゲノム解析・ DNAマーカー 416-418 15:15-16:00	509-517 13:30-15:45	品質成分•収量 613-616 14:30-15:30			
9月28日 (日)	午後		市民公開シンス	ポジウム 13:30 <b>-</b>	17:30(3号館2)	階3201講義室)				

# 第56回シンポジウムプログラム

	1 日目(9月26日)午後 13:30~18:00	
	シンポジウム	
	(第1会場, 2号館1階2101講義室)	
	Measurement and modeling of environmental response of plants: Application to plant breeding	3
	作物環境応答の網羅的計測とモデリング ~その育種への活用~	
	Organizer: Iwata, Hiroyoshi (Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo) 主任:岩田 洋佳(東京大・院農学生命科学)	
	Co-host: JST CREST 共催: 独立行政法人科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業(CREST)	
13:30	<b>Introduction</b> はじめに	
13:35	<b>Developing Field Sensing Technologies towards Field Phenomics</b> フィールドフェノミクスのための圃場センシング技術の開発	
	Hirafuji, Masayuki (National Agriculture and Food Research Organization, University of Tsukuba) 平藤 雅之 (農業•食品産業技術総合研究機構, 筑波大学)	
14:35	<b>Deciphering and prediction of transcriptome dynamics in a real world</b> フィールド・トランスクリプトミクスによる環境応答の解明と予測	
	Nagano, Atsushi ( Center for Ecological Research, Kyoto University, JST PRESTO) 永野 惇 ( 京都大学生態学研究センター, JST・さきがけ)	
15:35	Break 休憩	
15:50	3 Applied Metabolomics to breeding and environmental adaptation research メタボロミクスを利用した環境応答の解析と育種への応用利用	
	Sawada, Yuji (RIKEN Center for Sustainable Resource Science) 澤田 有司(理研, 環境資源科学研究センター)	
16:50	4 Using models and aerial imagery in breeding. Chapman, Scott (CSIRO Agriculture)	
17:50	5 General discussion  ⟨⟨⟨⟨⟩⟩ ⊕ + ⊕ ⟨⟨⟩	
	総合討論	
18:00		

# ワークショッププログラム

# 1日目9月26日午後

	I		T	1	
	<b>第3会場</b> 1号館1階 1101講義室	<b>第4会場</b> 1号館1階	<b>第5会場</b> 1号館2階	<b>第6会場</b> 1号館2階	
	W <b>01</b>	1103講義室 <b>W02</b>	1201講義室 <b>W03</b>	1205講義室 <b>W04</b>	
	ワイルドはセクシーだ! (育種学と農学のこれからを考える28)	〜水 土壌 作物〜 環境ストレス突破の分子生理基盤と 育種との融合	トランスポゾンによる変異創 成とその育種への利用	遺伝研スパコンとコマンドラ インでのNGSデータ使い倒し講 座	
	Wild is sexy!	Integrated research for crop improvement based on the molecular physiological strategies to global environmental changes	Transposon-mediated mutagenesis and its application to plant breeding	Introduction of NIG Supercomputer with command line-based NGS analysis	
	企画者:高橋 有(農業生物資源研究所),山内 卓樹(名大),内藤健(農業生物資源研究所)	企画者:最相 大輔(岡山大資源植物科学研究所)	企画者:築山 拓司 (京大院・ 農)・金澤 章 (北大院・農)	企画者:神沼 英里(国立遺伝学研究所),門田 有希(岡山大院), 矢野 健太郎(明治大)	
		共催:科研費 新学術研究領域「植物環境突破力」		共催: 科研費・新学術領域研究 「ゲノム・遺伝子相関:新しい遺 伝学分野の創成」	
				協賛: JST CREST 「二酸化炭素資源化を目指した植物の物質生産力強化と生産物活用のための基盤技術の創出」	
13:30	「フクロユキノシタのゲノムから 探る食虫植物の適応進化」	/	「はじめに」   金澤 章 (北大院・農)	「遺伝研スパコン概要と、NGSアー カイブデータを用いたSNP解析」	13:30
13:35	福島 健児 1.2、長谷部 光泰 1.2 (1		「遺伝子重複とレトロトランスポ ゾンの挿入を介したダイズの適応 進化」	神沼 英里1,望月 孝子1,長崎 英樹 1,谷沢 靖洋1,小笠原 理1,大久 保 公策1,高木利久1,中村 保一1 (1遺伝研・生命情報)	13:35
14:00	「巨大Y染色体との格闘〜ヒロハノマンテマの性決定遺伝子の探索〜」		金澤 章, 土屋 真弓, 阿部 純 (北大院・農)		14:00
14:10	風間裕介 1, 石井公太郎 1, 池田 時浩1, 川元 寛章 2, 河野 重行 2, 阿部 知子 1 (1 理研・仁科センター, 2 東京大・院・新領域・先端生命)		「転移活性をもつトランスポゾン の探索法を考える」 深井 英吾 1, 土生 芳樹 2(1 新潟大・ 農、2 農業生物資源研究所)		14:10
	「イネ科野生植物メリケンカルカヤにおけるAIストレス下でのエピジェネティックな遺伝子制御につ			「Linuxマシン使用法」 矢野 健太郎 (明治大・農)	14:30
	いて」 江崎 文一(岡山大・資植研)		「次世代型トランスポゾン転移検 出技術」 宮尾 安藝雄(農業生物資源研究		14:50
15:00	「Vigna属植物の進化と多様性」 友岡 憲彦 (農業生物資源研究所)		所)		15:00
15:30		/ 「環境刺激による気孔開度調節と	/ <u>↓</u> ∓∆		15:30
15:40		「境界別激による気化角度調即と植物の成長制御」 木下 俊則(名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)	休憩	「コマンドラインを用いたNGS解析」	15:40
15:45			「活性型トランスポゾンを利用した新しい育種法の開発」 築山 拓司 (京大院・農)	小林 正明 (明治大・農) , 門田 有希 (岡山大・院環境生命科 学) , 大柳 一 (明治大・農)	15:45
16:10		「酸性土壌に対する植物の生存戦略」 馬 建鋒(岡山大学資源植物科学研			16:10
16:25		究所)	「シロイヌナズナにおける遺伝子 内トランスポゾンのエピジェネ ティック制御」 佐瀬 英俊、レ トゥゴ (沖縄科学		16:25
16:50		「塩類集積土壌における植物のナ トリウム毒性回避機構」 堀江 智明 (信州大学繊維学部)	技術大学院大・植物エビジェネ ティクスユニット)		16:50
17:05			総合討論	-	17:05
17:10		「オオムギ遺伝資源から見えてく る環境応答の種内変異」 最相 大輔(岡山大資源植物科学研			17:10
17:20		究所) 総合討論			17:20
17:30	V				17:30

			- ···	26 日(金)午前 口頭発表プログラム 					
9月26日		第 1 会場(2 号館 1 階 2101)		第 2 会場(2 号館 1 階 2102)	第 3 会場(1 号館 1 階 1101)				
		座長 佐藤 和広(岡山大・資源植物科学研究所)	◆座長 内藤 健(農業生物資源研究所)			◆座長 小林 麻子 (福井県農業試験場)			
10:00	101	パンコムギ品種 しゅんよう / ネバリゴシ DH 系統の赤さび病およびうどん粉病抵抗性の QTL 解析 ☆竹中 祥太朗 1, 新田 みゆき 1, 伊藤 裕之 2, 石川 吾郎 2, 中村 俊樹 2, 斎藤 美香 2, 中村 和弘 3, 那 田 周平 1 (1. 京都大院・農学、2. 農研機構・東北農業研究センター, 3. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)		イネレトロトランスポゾン Tos17 による劣性の雄性不稔を用いた他殖集団養成に向けた取組み 〇田中 淳一 1, 赤坂 舞子 1, 大嶋 雅夫 2, 阿部 清美 2, 谷口 洋二郎 1, 石井 卓朗 1, 田部井豊 2 (1. 農研機構作物研究所, 2. 農業生物資源研究所)	301	白樺アレルゲンファミリーから作製された人工マルチワクチン TPC7 は胚乳内で巨大 protein body を形成する ☆小郷 裕子 1, 高橋 英之 2, Wang Shuyi1, 高岩 文雄 1 (1. 農業生物資源研究所、2. 奈良先端科学技術大学院大学)			
10:15	102	陸稲品種オワリハタモチの第9染色体に座乗する 穂発芽耐性遺伝子(Sdr12と Sdr13)のマッピン グと解析 ウ木野 陽介 1.2, 山内 歌子 2, 星野 友紀 4, 野々上 慈 徳3, 永田 和史 2, 福岡 修一 2, 安藤 露 2, 矢野 昌裕 5, 杉本 和彦 2 (1. 猿波大・院生命環境科学、2. 農業 生物資源研究所・イネゲノム育種研究ユニット. 3. 岩手県農業研究センター、4. 山形大学・農学部. 5. 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)	202	遺伝子発現ネットワークの種間比較と高信頼度ア ノテーションの統合データベース PODC ☆髙野 知之 1, 寺島 伸 1, 小林 正明 1, 佐々木 陽平 1, 松村 駿人 1, 森本 恭子 1, 菅野 真麻 1, 千葉 洋 2, 多 田 欣史 2, 清水 顕史 3, 安益 公一朗 4, 松岡 信 4, 渡 辺 正夫 5, 諏訪部 圭太 6, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大・ 農、2. 東北化学薬品 (株)、3. 滋賀県立大・環境 科学、4. 名古屋大・生物機能開発利用研究セ、5, 東 北大・院・生命科学、6. 三重大・院・生物資源学)	302	葉緑体の遺伝子組換えタバコ作出の過程で得られた斑入り系統の解析 I. 斑入りの温度感受性 ☆辻 雅之 1, 植村 香織 2, 森田 重人 3, 山本 銀合 中 5 寺地 徹 2 (1. 京産大・院工, 2. 京産大・総合生命科学, 3. 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 4. 関西福祉科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科)			
10:30	103	高温登熟条件における水稲玄米の背白粒発現に関わる QTL の 実証 ○宮原 克典 1, 和田 卓也 1, 宮崎 真行 1, 園田 純也 2, 塚口 直史 3, 近藤 始彦 4(1. 福岡農林試, 2. 鹿児島農総セ, 3. 石川県大, 4. 作物研)		作物モデルとゲノムワイド予測モデルを組み合わせた新たな統計学的モデル:イネ出穂期予測への適用 ☆小野木 章雄 1, 渡辺 真哉 1, 望月 俊宏 2, 林 武司 3, 中川 博復 4, 長谷川 利拡 4, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 九大農, 3. 農研機構中央農研, 4. 農環研)	303	ガンマ線緩照射による野生オオムギ突然変異集団 の作製 ☆佐久間 俊 1,2, Pourkheirandish Mohammad2, 中川 仁 2, 小松田 隆夫 2 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 生 物研)			
10:45	104	DRO3、DEEPER ROOTING 1 の遺伝経路上に見出されたイネ第 7 染色体の根伸長角度 QTL ☆木富 悠花,山本 英司, 官野 徳子,河合 佐和子,水林 達実,福岡 修一,字賀 優作(生物研)	204	さまざまな光条件下で撮影された時系列画像に適用可能な高速植被率計測ツール:EasyPCC☆郊威,二宮正士(東大院・農学生命)	304	インド型品種 ASD7 に由来するイネのトビイロウンカ抗生作用の遺伝的基盤 ☆マイ ヴァン タン 1, 園田 智広 1, 吉村 淳 1, 松村正哉 2, 安井秀 1 (1. 九大院農, 2. 九州沖縄農業研究センター)			
		◆座長 木富 悠花 (農業生物資源研究所)				座長 田浦 悟(鹿児島大・自然科学教育研究支援セ)			
11:00	105	コムギ 6B 染色体における MTP BAC クローンの配列情報の精度向上について列情報の精度向上について 列情報の精度向上について 東田 加奈子 1, 片桐 敏 1, 藤沢 弘子 1, 唐沢 渺 1, 濱田 昌雄 1, 小林 史典 1, 田中 剛 1, 下村 道彦 2, 並木 信和 2, 伊川 浩司 2, 松本 隆 1, 片寄 裕 一 1, 呉 健忠 1, 半田 裕一 1 (1. 独立行政法人 農業 生物資源研究所、2. 三菱スペース・ソフトウエア (株))		ソルガムの HapMap の構築とゲノム育種への利用 鐘ケ江 弘美 1, 翌月 孝子 2, 神沼 英里 2, 南川 舞 1, 小林 正明 34, 豊島 裕美 3,4, 大柳 一 3,4,5, 高菊 1,4, 水野 惇 6.7, 徳永 毅 4.8, 佐塚 隆志 4.9, 矢野 健太 郎 3,4, 中村 保一 2, 堤 伸浩 1,4 ○岩田 洋佳 1,4 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 遺伝研, 3. 明治大・農, 4,JST・CREST, 5. 三菱スペース・ソフトウエア (株), 6. 京大・生態研, 7,JST・さきがけ, 8.(株) アース ノート, 9. 名古屋大・生物機能開発利用研究セン ター)	305	低酸素状態に応答したイネ不定根の皮層組織特異的な細胞肥大の制御機構の解析			
11:15	106	オオムギ育種用マーカーデータベースの開発 ○佐藤 和広,元井 由加(岡山大・植物研)	206	◆座長 岩田 洋佳(東大院・農学生命科学) 強い雑種強勢を示すソルガム F1 品種「天高」の 後代集団を用いた QTL 解析 山口 未来 1, 中村(荒木)聡子 2, 伊藤 裕介 2, 篠原 (大前) 梢 2, 松同 信 2, 北野 英己 2, 春日 重光 3, ○ 佐塚 隆志 2 (1. 名古屋大農学部, 2. 名古屋大生物 機能開発利用研究センター, 3. 信州大農学部 AFC)	306	シロイヌナズナの鉄欠乏応答性転写因子 POPEYE による光合成制御 ☆荒木 良一 1. 鈴木 孝征 2.3, 東山 哲也 2,3, 鹿内 利 治 1 (1. 京大・院理, 2. 名大・院理, 3.JST ERATO)			
11:30	107	Genome wide analysis of gene expression changes during the course of allopolyploidization and genome stabilization in hexaploid wheat	207	ホウキモロコシ (Sorghum vulgare) の穂型に関する遺伝学的解析 ○保崎 翼 1, 中村 (荒木) 聡子 2, 松岡 信 2, 北野 英 己 2, 佐塚 隆志 2 (1. 名古屋大・院生命農学,2. 名 古屋大生物機能開発利用センター)	307	イネにおけるフィチン酸トランスポーター OsABCC13 を介した新規リンホメオスタシス制御 機構の解明 ☆臼井 祐人 1, 松原 千枝 1, 矢頭 治 2, 吉田 薫 1 (1. 東京大学大学院 農学生命科学研究科, 2. 農研機構 中央農業研究センター)			
11:45	108	国産ダイズ品種間の組換え自殖系統における難解析形質のゲノム予測モデルの構築と選抜の試行 ☆津田 麻衣 1, 清水 武彦 1, 町田 佳代 1, 猿田 正恭 2, 山田 哲也 3, 石本 政男 1, 加賀 秋人 1(1. 生物研, 2. 農 研機構 近中四農研, 3. 農研機構 作物研)		日欧トマト F1 品種間交雑に由来する RILs を用いた GS 試行実験のための SNP 高密度タイピング ○福岡 浩之 1, 大山 暁男 1, 山本 英司 1, 林 武司 2, 根来 里美 1, 宮武 宏治 1, 山口 博隆 1, 布目 司 1 (1. 農 研機構・野菜茶研, 2. 農研機構・中央農研)	308	イネにおける病害誘導性合成プロモーターと転写 因子の解析 ○森野和子,木水真由美,斎藤浩二(農研機構・中央農研・北陸)			

			9月26日(金)午前 ロ頭発表プログラム				
	第 4 会場(1 号館 1 階 1103)		第 5 会場(1 号館 2 階 1205)		第 6 会場(1 号館 2 階 1201)	9月26日	
	◆座長 吉田 均(作物研究所)	◆座長 石本 政男(農業生物資源研究所)			◆座長 土生 芳樹(農業生物資源研究所)		
401	コチョウランの培養シュートからの PLB 誘導とセルレア原因遺伝子同定の試み ○斗山舞,高原 美規(長岡技術科学大学 院生物機能工学)	501	輸入小麦の品質関連遺伝子型頻度の銘柄間比較 ○池田 達哉,谷中美貴子,高田 兼則(農研機構・近中四農研)	601	フィチン酸合成関連遺伝子 OsPGK1 と種子におけるリンホメオスタシスの関連性 ☆田頭 祐介 1, 清水 友恵 1, 矢頭 治 2, 吉田 薫 1 (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 農研機構・中央農業研究センター)	10:00	
402	TaqMan 法を用いたニホンナシ花粉側自家和合性 系統 415-1 後代における重複 S ハプロタイプの検 出と自家和合性の評価 ○間瀬 誠子 1,2, 澤村 豊 1, 西尾 聡悟 1, 高田 教臣 1, 齋藤 寿広 1, 山本 俊哉 1,2, 池谷 祐幸 1,2(1. 農研機 構・果樹研、2. 筑波大・院生命環境科学)		イネ低グルテリン変異品種の交雑種における RNAi 発現様式と低リン化の試み ○橋爪 不二夫, 森 芳広, 原 正之(三重県農業研究 所)	602	ソルガム bloomless 変異体では、染色体逆位により ABCトランスポーター遺伝子の発現量が減少している ○水野 浩志 1, 川東 広幸 1, 金森 裕之 1, 南 博 2, 緒 方 洵 1, 中川 仁 3, 松本隆 1 (1. 生物研・作物ゲノム, 2.MSS. 3.JIRCAS)		
403	WA 型細胞質雄性不稔性イネに対する稔性回復遺伝子 Rf4 は PPR タンパク質をコードする ☆風間 智彦,鳥山 欽哉(東北大・院・農)	503	米の主要なトリアシルグリセロールリパーゼ候補 遺伝子の推定と TILLING 法による変異系統候補の 選抜 長谷川 陽一 1,2, 濱田 茂樹 1,3, 熊丸 敏博 4, 松坂 弘 明 4, ☆鈴木 保宏 1 (1. (独) 農研機構・作物研. 2. 現・ 秋田県立大・木材高度加工研, 3. 現・弘前大・農 学生命, 4. 九州大院・農)	603	リン酸欠乏条件下におけるコムギトランスクリプトーム解析 ○大野 陽子,小林 史典,川原 善浩,谷澤 隆之,金森 裕之,佐々木 晴美,森 聡美,呉 健忠,伊藤 剛,松本 隆,半田 裕一(農業生物資源研究所)	10:30	
	LD 型細胞質雄性不稔イネに対する稔性回復因子 RF2 複合体の探索 ☆藤井 慎也 1, 風間 智彦 1, 藤原 正幸 2, 鳥山 欽哉 1 (1. 東北大学大学院農学研究科, 2. 奈良先端科学 技術大学院大学バイオサイエンス研究科植物グ ローバル教育プロジェクト)		キビ(Panicum miliaceum L.) の穂型および穎色の 遺伝様式 ○仲條 眞介(岩手農研セ)		ヒメツリガネゴケ、エゾスナゴケ、ケヘチマゴケ 原糸体を用いたオーキシン、サイトカイニン応答 性の特異的発現遺伝子の解析 文上野 大樹 1,高原 美規 2 (1.長岡技術科学大学・ 院生物機能工学専攻、2.長岡技術科学大学・生物 系)	10:45	
-	◆座長 藤野 賢治(北海道農業研究センター)		◆座長 山本 敏央(農業生物資源研究所)		座長 辻 寛之(奈良先端大・バイオサイエンス)		
405	イネ RT98 型細胞質雄性不稔性に対する稔性回復 遺伝子のファインマッピング	505	野生ダイズにおける DDMP サポニンの量的および 質的形質に関わる遺伝学的研究 会香月 遠 1, 渡邊 夢史 2, 加賀 秋人 3, 清水 武彦 3, 石本 政男 3, 原田 久也 3, 塚本 知玄 4, 阿部 純 1, 山 田 哲也 1(1. 北大・院農, 2. 佐賀大・農, 3. 生物研, 4. 岩手大・農)	605	新規ヒストン H4 アセチルトランスフェラーゼに よる転写制御を介したイネ有用農業形質の制御機 構の解明 ☆永井 啓祐 1, 黒羽 剛 1, 宋 献軍 1,2, 綾野 まどか 1, 南 杏鶴 1, 芦苅 基行 1(1. 名古屋大・生物セ, 2. 中 国科学院)		
406	イネ RT102 型細胞質雄性不稔性に対する稔性回復 遺伝子のファインマッピング ☆岡崎 真之 1, 村田 隼人 1, 風間 智彦 1, 本村 恵二 2, 鳥山 欽哉 1(1. 東北大・院農、2. 琉球大・農)		ダイズ種子登熟中の温度に応答するイソフラボン 含量とその組成 ☆杉澤 駿 , 鳥居 綾子 , 阿部 純 , 山田 哲也(北大・ 院農)	606	大規模レトロトランスポゾン多型情報を利用した 南米およびオセアニア在来サツマイモ遺伝資源の 系統ネットワーク解析 ☆門田 有希 1, 田原谷 薫 1, 印東 道子 2,3, 斎藤 成也 4,5,6, 田原 誠 1 (1. 岡山大院・環境生命科学, 2. 国 立民族学博物館, 3. 総研大・文化科学, 4. 遺伝研・ 集団遺伝, 5. 総研大・生命科学, 6. 東大・院理		
407	丹波大納言小豆品種「紅舞妓大納言」の加工適性 評価 ○古谷 規行 1, 静川 幸明 2, 大谷 貴美子 3, 松井 元 子 3 (1. 京都府農技セ生資セ, 2. 京都府京乙普セ, 3. 京都府大院生命環境)	507	青ダイズにおけるクロロフィル含量の品種系統間 差異に関する遺伝学的および生理学的解析 ○土田 まるみ 1, 大橋 栄美子 1, 小林 秀樹 1, 草場 信 2, 阿部 純 1, 山田 哲也 1 (1. 北大・院農, 2. 広 島大・院理)	607	イネの脱分化・再分化過程および低メチル化系統 における活性トランスポゾンの状態解析 ○土生 芳樹、雑賀 啓明、沼 寿隆(生物研・先端ゲ ノム)	11:30	
408	核 DNA の塩基配列変異に基づく栽培型ならびに 野生型フツウソバの類縁関係 堀内 暢治 1, 李 成雲 2, ○大迫 敬義 1 (1. 京都府大・ 院生命環境科学, 2. 雲南農大)	508	自然変異体を用いたダイズサポニン組成の育種的制御 矢野 亮一 1, 栃木 佐枝子 1, 高田 吉丈 2, 高橋 由希子 3, 塚本 知玄 3, ○石本 政男 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 農研機構・近中四農研, 3. 岩手大学農学部)	608	ヘテロ接ぎ木法によるジャガイモのエピゲノム編 集体獲得 ☆葛西 厚史, 北條 初音, 原田 竹雄(弘前大学農学 生命科学部)		

			973	27 日(土)午後 口頭発表プログラム			
月27日		第 1 会場(2 号館 1 階 2101)		第 2 会場(2 号館 1 階 2102)	第 3 会場(1 号館 1 階 1101)		
	◆座	長 永井 啓祐(名古屋大院·生物機能開発利用研究セ)		◆座長 田中 剛(農業生物資源研究所)		◆座長 鳥山 欽哉 (東北大院・農学研究科)	
13:30	109	多収性イネ品種間(たちすがた/北陸 193 号)由 来の組換え自殖系統を利用したバイオマス関連形 質の3 か年にわたる QTL 解析 ○松原一樹,山本 英司 2,3,溝淵 律子 2,米丸 淳一 2,石井 卓朗 1,田中 淳一 1,常松 浩史 1,山本 敏央 2, 小林 伸哉 1,加藤 浩 2,矢野 昌裕 1 (1.農研機構・ 作物研, 2.生物研, 3.農研機構・野茶研)		Heap: ゲノミックセレクションやゲノムワイド関連解析のための系統間 SNPs 検出ツール	309	イネ白葉枯病抵抗性遺伝子 xa8 を有するイネ品種 Pl231129 のイネ白葉枯病に対する抵抗性 .1 Pl231129 の抵抗性度関与する複数の抵抗性 .1 () 田浦 悟 1, 一谷 勝之 2, 恒吉 宏昭 2, 河邊 弘太郎 () 1. 鹿児島大学 自然科学教育研究支援センター 遺伝子実験施設, 2. 鹿児島大学 農学部)	
13:45	110	65 個の QTL がコシヒカリ //R64 間の粒形の違いを 説明する ☆水田 和史 1, 安藤 露 1, 野々上 慈徳 1,2, 水林 達実 1, 北澤 則之 1, 正村 純彦 1, 矢野 昌裕 1,3, 福岡 修一 1 (1. 生物研、2. 岩手県農薬研究センター、3. 農 研機構作物研)		トウモロコシゲノムにおける人為選択と局地適応 の痕跡 ☆宅野 将平(総合研究大学院大学)	310	イネ FOX シロイヌナズナ系統を用いた R.solani : 抗性遺伝子 OsPSR1 の同定 ☆前田 哲 1, Dubouzet Joseph G.1, 近藤 陽一 2, 小目 買司 3. 松井 南 2, 廣近 洋彦 1, 森 昌樹 1 (1. 農業/物資源研究所, 2. 理研 PSC, 3. 岡山県農林水産総合センター生物科学研究所)	
14:00	111	クロガラシ(Brassica nigra)におけるミトコンド リアゲノムの全塩基配列 ○山岸博1,田中義行2,寺地徹1(1.京産大総合 生命科学, 2.岡山大院環境生命)	211	テンサイとのシンテニーを利用したホウレンソウ 性染色体の構造解析 ☆高畠 聡史 1, 矢後 拓己 2, 本間 雄二朗 1, 久保 友 彦 3, 小野寺 康之 3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学農学部, 3. 北海道大学大学院農学研 究院)	311	斑点米カメムシ抵抗性品種・系統の選定 ○杉浦 和彦 1, 中村 充 2, 加藤 満 1, 伊藤 晃 1, 野々山 利博 1, 中嶋 泰則 1 (1. 愛知県農業総合試験場 2. 愛知県農業総合試験場山間農業研究所)	
14:15	112	水稲品種「コシヒカリ」と「山田錦」との交雑系 統群を用いた粒大および心白に関する QTL 解析 ☆岡田 聡史 1, 末廣 美紀 1, 江花 薫子 2, 堀 清純 2, 小野木 章雄 3, 岩田 洋佳 3, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大 学大学院農学研究科附属食資源教育研究セン ター、2, 農業生物資源研究所,3. 東京大学大学院 農学生命科学)	212	イネアミロース含量からみる、品種育成とは? ☆池ヶ谷 智仁 1, 小柳 香奈子 2, 清水 敏明 2, 品田 博史 3, 西村 努 4, 平山 裕治 4, 木内 均 4, 前川 利彦 4, 佐藤 毅 4, 藤野 賢治 1 (1. 農研機構 北海道農業研 究センター, 2. 北大院情報科学, 3. 道総研十勝農試, 4. 道総研上川農試)		斑点米カメムシ抵抗性系統「CRR-99-95W」によける斑点米の発生低減とその要因 ○中村 充 1, 杉浦 和彦 2, 池田 彰弘 1, 鈴木 太郎 1 (1. 愛知農総試・山間農研、2. 愛知農総試)	
14:30		座長 宮原 克典(福岡県農林業総合試験場) バレイショの品種育成過程に見られるジベレリン 欠損変異体の遺伝解析 ☆浅野 賢治 1, 小嶋 美紀子 2, 榊原 均 2, 田宮 誠司 1 (1. 農研機構 北海道農業研究センター, 2. 理研植物科学セ)	213	◆座長 宅野 将平 (総合研究大)  Brasicca maurorum の細胞質を持つ雄性不稔ダイコンのミトコンドリアゲノムの解読 ☆岡部 真弥 1, 房 相佑 3, 山岸 博 2, 寺地 徹 2 (1. 京産大・院工、2. 京産大・総合生命科学、3. 宇都宮大・農)	313	◆座長 中村 充 (愛知県農業総合試験場) マイクロトム変異誘発集団を利用した耐暑性変体の選抜と特徴付け ☆福本 庄馬 1, 大鳥 早谷加 2, 愛葉 未奈 2, 星川 復江面 浩 3 (1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 東海) 客鉄道株式会社, 3. 筑波大・生命環境系)	
14:45	114	SNP 情報を用いた高速ジェノタイプシステムの開発 発 ☆黒川 裕介, 野田 智紀, 土井 一行, 芦苅 基行(名大・院生命農学)	214	ダイコン品種間における核遺伝子 msh1 の塩基配列変異 介山本一皓 1, 寺地 徹 2, 山岸 博 2(1. 京産大・院工, 2. 京産大・総合生命科学)	314	ハクサイ根こぶ病抵抗性遺伝子 Crr1a のアレル(よる抵抗性の違い) ・ 畠山 勝徳, 松元 哲 (農研機構野菜茶業研究所	
15:00	115	大規模な塩基配列情報に基づくシス因子の網羅的な予測システムの構築		日本ナシにおけるゲノムワイド多型検出 小貫律子1, ○田中 剛 1, 寺上 伸吾 2, 浦崎 直也 3, 太郎良和彦 3, 護得久聡子 3, 正田 守幸 3, 山本 俊 哉 2. 伊藤 剛 1 (1. 生物研, 2. 農研機構果樹研, 3. 沖 縄県農業研究センター)		イネの低温順化現象における代謝産物の変動に する解析 ☆提箸 祥幸, 佐藤 裕(独立行政法人 農業・食品 産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	
15:15	116	4倍性コムギのミトコンドリアゲノムのタイプを 変更する核ゲノム領域の特定 ☆辻村 真衣 1, 森 直樹 2, 山岸 博 3, 寺地 徹 3 (1. 京 産大植物ゲノム科学研究センター, 2. 神戸大院農 学, 3. 京産大総合生命科学)		超耐塩性野生種 Vigna marina のゲノム解読と RAD-seq 法による高密度連鎖地図の作成 ○内藤 健 1, Sompong Chankaew2, 小木曽 映里 1, 井 関 洸太朗 1, 武藤 千秋 1, 友岡 憲彦 1, 坂井 寛章 1 (1. 生物研・2. カセサート大)	316	国際判別菌株による飼料用水稲品種のいもち病性抵抗性遺伝子型の推定 ○林長生1,石井卓朗2,加藤浩1,福田善通3(1. 物研, 2. 農研機構・作物研, 3. 国際農研)	
15:30			217	RNA-seq による栽培アズキと耐塩性近縁野生種 Vigna riukiuensis の比較解析 ☆小木曽 映里 1, 内藤 健 1,2, 坂井 寛章 1, 友岡 憲彦 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. さきがけ)			
15:45							

			9月27日(土)午後 口頭発表プログラム					
	第 4 会場(1 号館 1 階 1103)		第 5 会場(1 号館 2 階 1205)		第 6 会場(1 号館 2 階 1201)	9月27日		
	◆座長 友岡 憲彦(農業生物資源研究所)		◆座長 横井 修司 (岩手大・農)	◆座長 門田 有希 (岡山大院・環境生命科学)				
	ラオス在来 Cucumis 属遺伝資源の形態および遺伝 的特性 ☆田中 克典 1, 杉山 充啓 2, 斎藤 新 2, Vilayheuang Koukham3, Chanthanom Deuanhaksa3, 松水 啓 2, 齊 藤 猛雄 2, 坂田 好輝 2, 加藤 鎌司 4(1. 弘前大人文, 2. 農研機構野菜茶研, 3. ラオス農林研, 4. 岡山大 院環境生命)	509	頂端分裂組織の形態に異常を生じるイネ突然変異体 camel の表現型解析と遺伝子同定 ☆小林 久美子, 桧原 健一郎, 伊藤 純一, 長戸 康郎 (東京大学農学生命科学研究科)	609	栄養繁殖性イネ O. longistaminata の繁殖機構の解明に向けて, 腋芽の組織学的観察及び生理学による地下茎成長パターンの解析 公上原 奏子, 芦苅 基行(名大生命農・高次生体分子機能)			
410	日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究 XXXVI. ギンメイスオウチクの開花の様相と得られた芽生の観察結果 (続報) ○村松 幹夫(岡山大学名誉教授)	510	Molecular dissection of rice leaf development in wild type and various morphogenetic mutants 文 DECHKRONG Punyavee, 伊藤 純一(東大院農学生命科学研究科)		イネにおけるBクラス変異のもたらす閉花性と稔 実率との trade-off ○吉田均 1,2. 黒木慎 3, 姚 善国 2, ロンバルドファ ビエン 1, 清水 博之 3, 池ヶ谷 智仁 3, 木水 真由美 2, 大森 伸之介 2, 秋山 高 1, 林 高見 4, 小池 説夫 4, 矢 頭 治 2(1. 農研機構・作物研究所, 2. 農研機構・ 中央農研・北陸セ、3. 農研機構・北海道農研, 4. 農 研機構・東北農研)			
	塩基配列多型と交雑親和性に基づくフツウソ バ Fagopyrum esclentum と自殖性近縁野生種 F. homotropicum の類縁関係 ☆山本 夕貴 1, 李 成雲 2, 大迫 敬義 1 (1. 京都府大・ 院生命環境。2. 雲南農大)	511	イネの腋芽形成の初期過程を制御する遺伝子の解析		コムギ密穂突然変異体の遺伝解析 ☆内山 春香, 佐久間 俊, 川浦 香奈子, 荻原 保成(横 浜市大木原生研)	14:00		
	ブータン品種「Kuchum」由来の穂ばらみ期耐冷性 QTL を保有する「ひとめぼれ」準同質遺伝子系統の育成 ○遠藤 貴司 1, 佐伯 研一 1, 安藤 露 2, 正村 純彦 2, 水林 達実 2, 山本 敏央 2(1. 宮城県古川農業試験場, 2. 農業生物資源研究所)	512	<b>茎頂メリステムのメチローム解析から探る Gene Body Methylation</b> ○辻 寛之 1, 才原 徳子 1, 東 陽子 1, 三浦 史仁 2, 倉田 哲也 3, 伊藤 隆司 3, 鳥本 功 1(1. 奈良先端大・バイオサイエンス・植物分子遺伝学, 2. 九州大・院医、3. 奈良先端大・バイオサイエンス・植物グローバル)	612	葉や胚のサイズを制御する CYP78 の基質同定を目指して ☆水野 泉, 三村 真生, 伊藤 純一, 桧原 健一郎(東 大院農学生命科学)	14:15		
◆座	医長 古谷 規行(京都府農林水産技術センター)		◆座長 牛島 智一 (九州大院・農学研究院)	◆座	長 池田 達哉 (近畿中国四国農業研究センター)			
	<b>野生アズキに見られた染色体相互転座の地理的分布</b> Wang Lixia1, 菊池 真司 2, ☆武藤 千秋 3, 内藤 健 3, 伊勢村 武久 3, 磯部 祥子 4, 加賀 秋人 3, 友岡 憲彦 3 (1.Chinese Academy of Agri. Sci 2. 千葉大・院園芸 3. 農業生物資源研究所、4. かずさDNA研究所)	513	時計関連遺伝子 Wheat PHYTOCLOCK 1 の欠失コム ギ変異体は短日応答が消失して極早生となる 西浦 愛子 1, 風間 裕介 2, 阿部 知子 2, 水野 信之 3, 那須田 周平 3, ○村井 耕二 1 (1. 福井県大・生物 資源, 2. 理研・仁科センター, 3. 京大・院農学)	613	ヒノヒカリ/にこまるの RIL を用いた炊飯米の理 化学特性に関する QTL 解析 ○小林 麻子 1, 片岡 知守 2, 小木 芳恵 1, 田村 克徳 2, 冨田 桂 1 (1. 福井農試, 2. 農研機構九沖農研)			
414	Vigna 属植物の分子系統解析 ☆高橋 有 1,2, 武藤 千秋 1, 井関 洸太朗 1, 内藤 健 1, 友岡 恋彦 1(1. 農業生物資源研究所,2. 日本学術 振興会特別研究員)	514	第9染色体に座乗するイネの新規出穂期関連遺伝 子の解析 ☆吉津 祐貴,高畑 義人,横井 修司(岩手大・農)	614	イネ種子貯蔵タンパク質変異体 esp2 とコシヒカ リの交配に由来する自殖系統の農業形質および加 工適性の評価 ☆堀清純 1, 川越 靖 1, 中村 健治 2, 柘植 宣孝 2, 奥 西 智哉 3, 石井 卓朗 4, 一家 崇志 1, 山本 敏央 1(1. 農 業生物資源研究所, 2. 日清製粉 (株), 3. 農研機 構食総研, 4. 農研機構作物研)	14:45		
	イネ品種「キタアケ」に認められた遺伝子変異の 特徴づけ ○藤野 賢治,小原 真理,田村 健一,佐藤 浩二(北 海道農業研究センター)	515	コムギ育種系統「超極早生」の 3B 染色体に見出された早生遺伝子のマッピング 山下洋土 1, 竹口 真吉 1, ○西田 英隆 1, 水野 信之 2, 新田 みゆき 2, 藤田 雅也 3, 那須田 周平 2, 加藤 鎌 司 1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 京都大院農, 3. 農 研機構・作物研)		希硫酸前処理後における稲わらのグルコース含量の自然変異 ☆合田喬 1, 寺村 浩 2, 末廣 美紀 1, 金丸 研吾 3, 前田 道弘 1, 岡田 聡史 1, 川口 秀夫 2, 荻野 千秋 2, 近藤 昭彦 2, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター, 2. 神戸大学大学院工学研究科, 3. 神戸大学大学院農学研究科)	15:00		
	◆座長 村井 耕二 (福井県立大・生物資源)	516	極長鎖脂肪酸合成に関連すると思われる新たなイ	616	ハクサイ市販一代雑種品種 "W77" における雑種	15:15		
416	6倍性コムギの粒形に関する遺伝的解析 ☆吉岡 資洋,水野 信之, 竹中 祥太朗, 新田 みゆき, 李 建建, 那須田 周平 (京大院農)		ネのシュート発生突然変異体 onion4 の解析 ☆小春 恵太, 伊藤 幸博(東北大院・農)		強勢に関わる QTL の探索 ☆阿部 寛史 1, 川辺 隆大 2, 佐伯 なつみ 1, 清水 元 樹 1, 今野 周平 3, 水野 惇 4.6, 本庄 三恵 4, 八杉 公 基 4, 工藤 洋 4, 畠山 勝徳 5, 松元 哲 5, 岡崎 桂一 1, 加治 誠 3, 藤本 龍 2.6 (1. 新潟大・院自然科学・2. 神 产、院農学研究科,3. 渡辺採種場,4. 京都大・ 生態学研究センター,5. 農研機構 野菜茶研・6.JST さきがけ)			
417	国産ダイズ品種における 10KSNP アレイの開発 ○加賀 秋人 1, 清水 武彦 1, 松本 敏美 1, 大柳 一 2, 渡辺 啓史 1, 3, 金森 裕之 1, 並木 信和 2, 下村 道彦 2, 上西 博英 1, 片寄 裕一 1, 石本 政男 1 (1. 農業生物 資源研究所, 2. 三菱スペース・ソフトウエア, 3. 佐 賀大学)	517	低温要求性遺伝子と日長反応性遺伝子が暖地におけるコムギの出穂期に及ぼす影響 ○松中仁 1,加藤 鎌司 2,西田 英隆 2,中村 和弘 1, 岡見 翠 1,藤田 雅也 3 (1.農研機構・九州沖縄農研, 2. 岡山大院環境生命, 3.農研機構・作物研)			15:30		
	Genotyping-by-Sequencing 法によるパンコムギ高 密度連鎖地図の作製 ☆小林 史典,金森 裕之,田中 剛,片寄 裕一,呉 健 忠,半田 裕一(生物研)					15:45		

# 口頭発表 講演番号·座長一覧

会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場				
日程	2号館1階2101	2号館1階2101	1号館1階1101	1号館1階1103	1号館2階1205	1号館2階1201				
9月26日	101-104 佐藤 和広 10:00-11:00	201-205 内藤 健 10:00-11:15	301-304 小林 麻子 10:00-11:00	401-404 吉田 均 10:00-11:00	501-504 石本 政男 10:00-11:00	601-604 土生 芳樹 10:00-11:00				
午前	105-108 木富 悠花 11:00-12:00	206-208 岩田 洋佳 11:15-12:00	305-308 田浦 悟 11:00-12:00	405-408 藤野 賢治 11:00-12:00	505-508 山本 敏央 11:00-12:00	605-608 辻 寛之 11:00-12:00				
9月26日 午後	第56回シンポジウム・ワークショップ 13:30-18:00									

9月27日 午前	ポスター発表 9:00-12:00											
	109-112 永井 啓祐 13:30-14:30	209-212 田中 剛 13:30-14:30	309-312 鳥山 欽哉 13:30-14:30	409-412 友岡 憲彦 13:30-14:30	509-512 横井 修司 13:30-14:30	609-612 門田 有希 13:30-14:30						
9月27日 午後	113-116 宮原 克典 14:30-15:30	213-217 宅野 将平 14:30-15:45	313-316 中村 充 14:30-15:30	413-415 古谷 規行 14:30-15:15	513-517 牛島 智一 14:30-15:45	613-616 池田 達哉 14:30-15:30						
				416-418 村井 耕二 15:15-15:45								

# 日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

## 1. エントリー制を採用します.

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

## 2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています. ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします.

## ポスター発表プログラム (9月27日)

#### 奇数番号 9:00-10:30 偶数番号 10:30-12:00 (3 号館 1 階ホール)

## 01. 育種法・データベース

#### P001 ニホンナシ複数 F1 集団を用いた果実形質のゲノミックセレクションモデルの構築

☆南川 舞 1, 小野木 章雄 1, 寺上 伸吾 2, 高田 教臣 2, 齋藤 寿広 2, 林 武司 3, 山本 俊哉 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東京大·院農学生命科学, 2. 農 研機構果樹研, 3. 農研機構中央農研)

#### P002 クラウド (群衆) 参加基盤システム構築と育種研究のスケーラビリティ

○神沼 英里 1, 藤澤 貴智 1, 馬場 雪乃 2,3, 鹿島 久嗣 4, 中村 保一 1 (1. 遺伝研・生命情報, 2. 情報研, 3.JST, ERATO, 4. 京大・情報)

#### P003 Vigna属ゲノムデータベース' Vigna Genome Server (VigGS)' の開発

○坂井 寛章, 内藤 健, 伊藤 剛, 友岡 憲彦(独立行政法人農業生物資源研究所)

#### P004 無人へリコプターを用いた高速フェノタイピングシステムの開発

☆渡辺翔 1, 新井 啓吾 2, 宇佐美 昌樹 2, 郭威 1, 鐘ヶ江 弘美 1, 南川 舞 1, 箱山 雅生 1, 山崎 清志 1, 高梨 秀樹 1,6, 藤本 優 1,6, 佐塚 隆志 3,6, 徳永 毅 4,6, 杉浦 綾 5, 二宮 正士 1, 藤原 徹 1, 堤 伸浩 1,6, 岩田 洋佳 1,6 (1. 東大・院農生, 2. エアフォーディー (株), 3. 名大・生物機能, 4. (株) アースノート, 5. 農研機構・北農研, 6.JST・CREST)

#### P005 圃場での形質評価作業を効率化するための携帯端末アプリの開発

①七夕 高也 1, 片岡 知守 2, 小林 麻子 3, 堀 清純 4 (1. 理研 CSRS, 2. 農研機構, 3. 福井農試, 4. 生物研)

#### P006 イネいもち病真性抵抗性同質系統群および原品種における農業形質の環境安定性評価

○神戸 崇 1, 橋本 憲明 1, 重山 博信 1, 松井 崇晃 1, 奈良 悦子 1, 石崎 和彦 1 (1.新潟農総研・作物研, 2.新潟農総研・作物研, 3.新潟農総研・作物研, 4.新潟農総研・作物研, 5.新潟農総研・作物研)

#### P007 イネ発育予測のためのモデルパラメータの高速推定: 粒子群最適化 (PSO) と GPU コンピューティングの応用

☆青池亨 1,渡部 真哉 2,小野木 章雄 2,出田 収 3,吉岡 拓磨 4,江花 薫子 5,山崎 博視 6,岩田 洋佳 2 (1.東大農学部,2.東京大・院農学生命科学,3.農研機構・近中四農研セ,4.神戸大院農附属食資源センター,5.生物研,6.農研機構・中央農研)

#### P008 複数形質にみられる遺伝子型×環境交互作用の新しい解析手法:テンソル主成分分析の応用

☆堀 智明 1, Montcho David2, Agbangla Clément3, 二口 浩一 2, 岩田 洋佳 4(1. 東京大学農学部, 2. アフリカ稲センター, 3. アボメイ・カラビ大学, 4. 東京大・院農学生命科学)

## 02. 遺伝資源・品種育成

#### P009 小麦英国品種のわが国温暖地における多収性母本としての評価

○藤田 雅也, 高山 敏之, 乙部 千雅子, 小島 久代, 小田 俊介 (農研機構・作物研究所)

#### P010 耐倒伏性で草姿が優れる小粒黒ダイズ品種「関東 115 号」の育成

○高橋 浩司 1, 山田 哲也 1, 菱沼 亜衣 1, 羽鹿 牧太 1, 平田 香里 2, 山田 直弘 3, 大木 信彦 4 (1. 農研機構・作物研究所, 2. 農研機構・東北農研, 3. 長野県野菜花き試験場, 4. 農研機構・九沖農研)

#### P011 難裂莢性ダイズ品種「サチユタカ A1 号」の育成

○菱沼 亜衣 1, 高橋 浩司 1, 山田 哲也 1, 羽鹿 牧太 1, 平田 香里 2, 山田 直弘 3, 大木 信彦 4, 船附 秀行 5 (1. 農研機構·作物研究所, 2. 農研機構・東北農研, 3. 長野県野菜花き試験場, 4. 農研機構・九沖農研, 5. 農研機構・近中四農研)

#### P012 ダイズモザイクウイルス・ダイズシストセンチュウ抵抗性を有する納豆用小粒大豆新系統「ひたち2号」の育成

☆池田 千亜紀 1, 岩橋 雅夫 1, 小菅 一真 2, 宮本 勝 3, 岡野 克紀 3, 平山 正賢 4, 羽鹿 牧太 5, 高橋 浩司 5, 山田 哲也 5, 石本 政男 6, 佐山 貴司 6, 岡本 和之 1(1. 茨城県農業総合センター生物工学研究所, 2. 茨城県鹿行農林事務所, 3. 茨城農総セ農業研究所, 4. 茨城県庁, 5. 作物研, 6. 生物研)

#### P013 大粒・多収で穎色の濃い糯キビ新品種「キビ岩手糯 1 号」の育成

○高草木 雅人 1, 仲條 眞介 2, 中西 商量 1 (1. 岩手県農業研究センター県北農業研究所, 2. 岩手県農業研究センター)

#### P014 国内初の LOX レス (リポキシゲナーゼ -1 欠失) ビール大麦品種「札育 2 号」の育成

○金谷 良市 1, 斉藤 渉 1, 保木 健宏 1, 飯牟礼 隆 2, 廣田 直彦 1, 木原 誠 1, 蛸井 潔 3, 新開 哲朗 3, 谷川 篤史 3, 渡辺 敬之 2, 高澄 耕 次 2, 大串 憲祐 1 (1. サッポロビール (株) バイオ研究開発部, 2. サッポロビール (株) 価値創造フロンティア研究所, 3. サッポロビール (株) 商品・技術イノベーション部)

#### P015 豆腐加工適性と耐冷性に優れる大豆新品種「とよみづき」の育成

☆山口 直矢 1, 三好 智明 1, 萩原 誠司 1,2, 鈴木 千賀 1,3, 小谷野 茂和 3,4, 白井 滋久 1,3, 湯本 節三 1,5, 田中 義則 1, 黒崎 英樹 1,3, 山 崎 敬之 1,6, 大西 志全 1,2(1. 道総研十勝農試,2. 道総研北見農試,3. 道総研中央農試,4. 北海道原子力環境センター,5. 農研機構作物研,6. 道総研農研本部)

#### P016 福井県の砂丘畑で栽培されるライムギ集団における形態、出穂期、B染色体頻度の変異

岩崎 理恵, ○大田 正次(福井県立大学生物資源学部)

#### P017 種子精選装置の開発

奥泉 久人 1, ☆藤田 卓磨 1,2, 谷澤 了次 1, 平島 信也 1, 飯泉 栄二 1, 秋葉 光孝 1, 飯泉 敏勝 1, 中澤 秀雄 1, 伊東 義弘 1, 野中 絵梨 1, 井上 潤二 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 東京理科大学)

- P018 アワ SiDREB2遺伝子の変異とインドのアワの多様性
  - 末廣 祥平 1. 土門 英司 2. (福永 健二 1 (1. 県広大・生命環境、2. 生物研)
- P019 コムギ A ゲノムにおけるイネ脱落性関連遺伝子 qSH1のオーソログの遺伝学的研究

☆新井 友輔. 笹沼 恒男 (山形大・農)

P020 トウガラシ baccatum種の果実色変異の遺伝学的解析

☆松本幸也. 稲葉 有紀. 笹沼 恒男 (山形大・農)

P021 野生イネ (Oryza rufipogon) の遺伝的背景における種子脱粒性遺伝子座間の相互作用と離層形態

☆井上 千鶴, Than Myint Htun, 井上 加奈子, 池田 健一, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)

P022 Genetic variation of Khao Kai Noi, Lao rice landrace, (Oryza sativa L.), examined by simple sequence repeat markers

☆ Vilayheuang Koukham1,4,町田・平野 僚子 2,Bounphanousay Chay4,渡邉 和男 2,3(1. 筑波大・院生命産業科学,2. 筑波大・遺伝子実験 センター,3. 筑波大・生命環境系,4.ARC, NAFRI, Vientiane, Lao P.D.R)

P023 戻し交雑自殖系統を用いたエンマーコムギの栽培化関連形質の遺伝学的解析

〇森 直樹 1, Ngoc Pham Minh 1, Vladutu Cristian 1, Thanh Pham Thien 2, Thanh Pham Thi 1, 石井 尊生 2, Kianian Shahryar 3 (1. 神戸大・院農・遺伝、2. 神戸大・院農・育種、3.USDA-ARS Cereal Disease Lab., Univ. Minnesota, U. S. A.)

- P024 生物多様性条約名古屋議定書の発効について
  - ○山本 昭夫 (農林水産省大臣官房環境政策課)
- P025 ベニバナ遺伝資源の花弁収量関連形質の評価

☆青柳 沙緒莉、高橋 優利佳、相澤 由佳里、阿部 利徳、笹沼 恒男(山形大・農)

P026 教育プログラム 'キッチン PCR' を通してわかること

○朝倉 史明,菊地 理絵(神奈川大学工学部)

P027 栽培条件下におけるダイズ野生種ツルマメの潜在的な種子生産量

☆青木 大輔 1, 水口 亜樹 1, 有井 彩 2, 高本 圭 2, Stojšin Duška3, Horak Michael J.3, McPherson Marc A.3, 中井 秀一 2(1. 福井県立大学 生物資源学部, 2. 日本モンサント株式会社, 3. モンサント カンパニー)

#### 03. 変異創成

- P028 アポミクシス特異的遺伝子の機能解析—ASG-1 遺伝子組換えシロイヌナズナでの多胚嚢形成と多胚形成現象の解析—
  - ○陳 蘭庄 1, 西村 佳子 1, 吉田 薫 2, 鉄村 琢哉 3, 杉田 亘 4, 栗原 大輔 5, 東山 哲也 5 (1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 東京大学農学部, 3. 宮崎大学農学部, 4. 宮崎県総合農業試験場, 5. 名古屋大学理学部)
- P029 イオンビーム照射によって誘発されたイネ極晩生突然変異体 KGM27 のもつ晩生突然変異遺伝子の作用を修飾する遺伝子
  - ○一谷 勝之 1, 坂口 瑛進 1, 古賀 功明 1, 山口 大介 1, 田浦 悟 2, 佐藤 宗治 1 (1. 鹿大・農学, 2. 鹿大・遺伝子実験施設)
- P030 トマトの SICCD8欠損系統5291の特性評価

☆堤 拓也 1、福島 俊介 1、岡部 佳弘 2、有泉 亨 2、江面 浩 2、梅原 三貴久 1 (1. 東洋大・生命科学・応用生物、2. 筑波大・生命環境)

- P031 イオンビーム変異体によるアポミクシス遺伝子座乗領域の絞り込み
  - ○高原学 1, 報名 真澄 1, 森田 竜平 2, 風間 裕介 2, 阿部 知子 2, 高溝 正 1, 中川 仁 3 (1. 農研機構・畜産草地研, 2. 理研・仁科センター, 3. 国際農研センター)
- P032 Nicotiana nesophila Johnston と N. tabacum L. およびその祖先種との雑種実生が示す特性

○村井田 奈穂, 丸橋 亘 (明治大学農学部)

- P033 タルホコムギが持つ早生遺伝子を日本のパンコムギへ導入できる可能性について
  - ○宅見 薫雄 1, Nguyen Tuan Anh1, 村井 耕二 2 (1. 神戸大・院農学, 2. 福井県大・生物資源)
- P034 葉緑体の遺伝子組換えタバコ作出の過程で得られた斑入り系統の解析 II. 葉緑体 DNA 分子の性状

☆植村 香織 1, 辻 雅之 2, 森田 重人 3, 山本 真紀 4, 寺地 徹 1 (1. 京産大・総合生命科学, 2. 京産大・院工, 3. 京府大・院生命環境, 4. 関西福祉科学大)

P035 Cuphea leptopodaの acyl-ACP thioesterase (Cle-FatB) 遺伝子導入によるナタネ (Brassica napus) の脂肪酸組成の改変

西田 真人, 柿崎 裕子, 土井 寿子, 秋山 仁美, 横井 修司, 〇高畑 義人(岩手大学農学部)

- P036 アポミクシス特異的遺伝子の機能解析—イネ科植物への ASG-1 遺伝子導入
  - ○西村 佳子 1, 吉田 薫 2, 杉田 亘 3, 栗原 大輔 4, 東山 哲也 4, 陳 蘭庄 1 (1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 東京大学農学部, 3. 宮崎県総合農業試験場, 4. 名古屋大学理学部)
- P037 イネの葯特異的発現遺伝子のプロモーターを利用した遺伝子組換え雄性不稔イネの雄性不稔性および雌性稔性の検証 ☆赤坂 舞子 1, 谷口 洋二郎 1, 大嶋 雅夫 2, 阿部 清美 2, 田部井 豊 2, 田中 淳一 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 生物研)
- P038 タペート組織特異的 barnase発現による優性の雄性不稔イネ後代における開花特性と種子生産性

○阿部清美 1,大嶋 雅夫 1,田中 淳一 2,赤坂 舞子 2,谷口 洋二郎 2,廣瀬 文昭 1,市川 裕章 1,田部井豊 1 (1.生物研,2.農研機構・作物研)

#### 04. 抵抗性·耐性

#### P039 イネごま葉枯病圃場抵抗性に関与する主要な OTL の検証及び新たな抵抗性 OTL の同定

○佐藤 宏之 1, 松本 憲吾 2, 太田 千尋 2, 山川 智大 2, 木原 淳一 3, 溝淵 律子 4 (1. 九州沖縄農業研究センター, 2. 三重県農業研究所, 3. 島根大学, 4. 農業生物資源研究所)

#### P040 日本水稲に由来する「奥羽 357 号」のいもち病圃場抵抗性に関する遺伝解析

○片岡 知守 1, 福岡 修一 2, 水林 達実 2, 山口 誠之 3, 遠藤 貴司 4, 中込 弘二 5, 佐藤 宏之 1 (1. 農研機構・九沖農研, 2. 生物研, 3. 農研機構・作物研, 4. 宮城県古川農試, 5. 農研機構・近中四農研)

#### P041 野生オオムギに由来する網斑病抵抗性の遺伝解析

佐藤 和広, ○坂本 和貴, 久野 裕(岡山大学 資源植物科学研究所)

#### P042 ネコブセンチュウ抵抗性ウリ科植物の探索

○岩堀 英晶 1, 渡邉 裕之 2, 星 良和 2, 上杉 謙太 1, 立石 靖 1 (1. 九州沖縄農業研究センター, 2. 東海大学農学部)

#### P043 シバ属種におけるシバネコブセンチュウ抵抗性のスクリーニング

○松田 靖 1. 北島 ゆう 1. 金子 博 1. 岩堀 英晶 2. 村田 達郎 1 (1. 東海大学農学部、2. 農研機構 九州沖縄農研)

#### P044 低酸素緩和および吸水緩和がダイズ発芽時冠水耐性 OTL に及ぼす影響

☆西田 昌弘, 白井 利奈, 寺石 政義, 築山 拓司, 奥本 裕(京都大学大学院農学研究科)

#### P045 イネの低温伸長性と ABA 分解酵素および GA 生合成酵素の遺伝子発現量との間に見られる正の相関

○大橋 美帆子,遠藤 亮,佐藤 裕 (農研機構北海道農研センター)

#### P046 QTL 集積によるイネの低温発芽性の向上

☆佐藤 知拡 1, 手塚 耕一 1, 川本 朋彦 2, 柴田 智 2, 加藤 和直 2, 髙橋 竜一 2, 佐藤 奈美子 3, 櫻井 健二 3, 渡辺 明夫 3, 髙橋 秀和 3, 赤木 宏守 3 (1. 秋田県大院・生物資源, 2. 秋田県農試, 3. 秋田県大・生物資源)

#### P047 イネ野生種(Oryza glumaepatula)の系統におけるカドミウム吸収特性

☆宮川 典子 1, 藤枝 英里 2, 佐藤 奈美子 2, 櫻井 健二 2, 高橋 秀和 2, 渡辺 明夫 2, 赤木 宏守 2 (1. 秋田県大院・生物資源, 2. 秋田県大・生物資源)

#### P048 浸透圧ストレス回復時におけるダイコン幼苗の ABA,GA ならびに活性酸素除去酵素活性の変化

○吉野 幸則,斉藤 光紀,伊藤 隆志,中村 淳,立石 亮,窪田 聡,野村 和成(日本大学生物資源科学部)

#### PO49 イネの気孔閉鎖に関わる ABC トランスポーター RCN1

☆松田 修一 1, 得字 圭彦 1, 中園 幹生 2, 高牟禮 逸朗 3, 加藤 清明 1 (1. 帯畜大, 2. 名大・院・農, 3. 北大・院・農)

#### P050 シロイヌナズナの VIP1 及びその相同因子に関する研究

☆津釜 大侑 1,2,3, 小林 桃佳 1, 高野 哲夫 1(1. 東大アジアセンター, 2. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 3. 日本学術振興会特別研究 員 (PD))

## P051 イネコアコレクションから選抜した鉄過剰耐性品種の解析

☆平川 嵩久 1, 高橋 宏和 1, 犬飼 義明 2, 中園 幹生 1 (1.名大・院生命農, 2.名大・農国センター)

#### P052 熱及び乾燥の複合ストレスに対するシロイヌナズナの応答

☆福井銀河、遠藤みさき、鈴木伸洋(上智大学理工学部)

### P053 炭酸塩耐性野生植物 Puccinellia tenuifloraと近縁属感受性種スズメノカタビラの炭酸塩処理条件下における遺伝子発現の網羅的解析

☆小林 紫緒 1, 黒河内 寛之 1, 佐藤根 妃奈 2, 陳 盈光 2, 浅川 修一 2, 高野 哲夫 1 (1. 東大・アジアセンター, 2. 東大・院農学生命科学)

#### P054 北海道在来水稲品種「冬越し」と一般品種「ほしのゆめ」との交配後代 RIL-F9 の越冬性評価

○牛木 純 1, 松葉 修一 1, 佐々木 大 1,2, 林 怜史 1, 岡崎 圭毅 1 (1. 北海道農業研究センター, 2. 現青森県産業技術センター農林総合研究所)

#### P055 イネ第4染色体に座乗する障害型耐冷性 QTL のマッピングと準同質遺伝子系統の育成

○今 智穂美 1,神田 伸一郎 1,小野 泰一 2,須藤 充 1,森山 茂治 1 (1.青森県産業技術センター農林総合研究所,2.青森県西北地域県民局)

#### 05. 品質成分・収量

## P056 長野県育成硬質小麦のエクステンソグラフ,ファリノグラフ,ミキソグラフ特性について

○上原泰1,前島秀和1,牛山智彦2(1.長野県農業試験場,2.長野県南信農業試験場)

#### P057 パンコムギ幼苗の ABA 感受性に関する自然変異と種子休眠性への影響

☆横田 浩一 1, イエヒサマサル 1, 那須田 周平 2, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 京大・院農学)

#### P058 ゴマ種子中のリグナン含量の遺伝様式

○山本 将之 1, 鎧塚 清吾 1, 後藤 望 2, 増田 恭次郎 2, 若杉 達也 1, 山田 恭司 1 (1. 富山大・院・理工, 2. 富山大・理)

#### P059 クラブコムギ由来のグルテニンサブユニットを導入した軟質秋播コムギの品質と加工適性

○吉村 康弘 1, 佐藤 三佳子 2, 神野 裕信 1, 池田 達哉 3, 阿部 珠代 2 (1. 道総研・北見農試, 2. 道総研・中央農試, 3. 農研機構・近中四 農研)

- P060 大麦粉灰分含有量の品種系統間差異
  - ○前島秀和. 上原泰(長野県農試)
- P061 アミロースや B-グルカン含量の異なる裸麦系統の粉品質と製麺性

○高橋 飛鳥, 吉岡 藤冶 (農研機構 近中四農研)

P062 イネ胚乳変異体を用いた特性解析及びその原因遺伝子のラフマッピング

☆土井美佑季 1. 保浦 徳昇 2. 太田 自由 3. 北野 英巳 2 (1.名大農, 2.名大生物機能開発利用研究センター, 3.名大院生命農学)

P063 ソバの幼苗におけるアントシアニジンレダクターゼ遺伝子(ANR)とロイコアントシアニジンレダクターゼ遺伝子(LAR)の発現とプロアントシアニジン会量

〇松井 勝弘 1,安井 康夫 2,森 正之 3,西場 洋一 1,Walker Amanda4,久野 友実 1(1. 農研機構九沖農研,2. 京大農学部,3. 石川県立大 生物資源工学研,4.CSIRO)

P064 小麦粉牛地の弱い異種染色体添加パンコムギ系統における種子貯蔵タンパク質の発現変動解析

○田中 裕之 1, 小谷 貴恵 1, 荒川 達也 1, 辻本 壽 2 (1. 鳥取大・農, 2. 鳥取大・乾燥地研)

P065 出穂時の窒素追肥はイネ種子胚乳中のセルロース合成を抑制する

○黒田 昌治 1, 緑川 景子 2, 寺内 かえで 2, 星 雅子 2, 池永 幸子 3, 石丸 喜朗 2, 阿部 啓子 2,4, 朝倉 富子 2 (1. 農研機構・中央農業総合 研究センター, 2. 東大・農, 3. 農研機構・東北農業研究センター, 4. 神奈川科学技術アカデミー)

P066 超多粒性イネの穂における高次分枝を制御する qSRN7 の解析

○保浦 徳昇 1, 藤城 靖子 2, 石原 亮太 2, 武田 泰実 2, 國島 健 2, 太田 自由 2, 池田 真由子 1, 経塚 淳子 3, 北野 英己 1 (1.名大生物機 能開発利用研究センター, 2.名大院生命農学, 3.東大農学生命科学)

P067 NERICA の親系統 WAB181-18 を用いた穂形質に関する遺伝学的解析

☆縣 歩美 1, 保浦 徳昇 3, 武田 泰実 2, 石原 亮太 2, 國島 健 2, 藤城 靖子 2, 太田 自由 2, 土井 美佑季 1, 土井 一行 2, 犬飼 義明 4, 槇 原 大悟 4, 北野 英己 3 (1.名大農, 2.名大院生命農学, 3.名大生物機能開発利用研究センター, 4.名大農国センター)

P068 インド型多粒イネ「VT-101」を用いた穂の分枝構造に関する QTL 解析

☆太田 自由 1, 保浦 徳昇 2, 當山 恒顕 1, Tran Dang Xuan3, Tran Dang Khanh4, Le Hung Linh4, 北野 英己 2(1. 名大院生命農学, 2. 名大 生物機能開発利用研究センター, 3. 広島大院国際協力研究科, 4. ハノイ農業遺伝学研究所分子生物学部門)

P069 コシヒカリ /Oryza rufipogon染色体断片置換系統群から単離された疎植条件下で多分げつ化する系統の解析 (2)

○稲垣 言要(生物研・植物機能)

P070 シロイヌナズナの雑種強勢に概日リズムは関わるか?

川辺隆大 1, 佐伯 なつみ 2, 阿部 寛史 2, ○藤本 龍 1 (1. 神戸大 • 院農学, 2. 新潟大 • 院自然科学)

P071 β - グルカン欠失変異オオムギ系統の農業特性と実用性の解析

○ 塔野岡 卓司 1,2,青木 恵美子 1,吉岡 藤治 1,3,河田 尚之 2,荒木 均 2(1. 農研機構・作物研,2. 農研機構・九州沖縄農研,3. 農研機構・近中四農研)

P072 アフリカイネ(Oryza glaberima Steud.)由来の一年生遺伝子の探索

尾崎 雄哉 1,藤岡 昌司 1, ☆春原 英彦 1,高師 知紀 2,北野 英己 3,土井 一行 1(1. 名古屋大学大学院生命農学研究科,2. 株式会社ステイグリーン,3. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター)

P073 登熟期に高い光合成能力を示す水稲品種アケノホシが持つ水伝導度と葉色維持に関わるQTLの特性

〇山本 敏央 1, 鈴木 惟史 2, 鈴木 健司 2, 安達 俊輔 1,3, 大川 泰一郎 2, 平沢 正 2, 矢野 昌裕 1,3 (1. 農業生物資源研究所, 2. 東京農工大学, 3. 農研機構作物研究所)

06. 発生

P074 胚に含まれる RNA の分解に視点をおいたイネの種子寿命の解析

☆熊坂 裕太郎 1, 佐野 直人 1,2, 村田 和優 3, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1(1. 東京農工大学大学院農学府, 2. 理研 CSRS, 3. 富山県農林水産総合技術センター)

P075 イネにおける根の皮層細胞層数の制御機構

☆田崎 三香子 1, 樅木 雄亮 2, 佐藤 (永澤) 奈美子 3, 木富 悠花 4, 高橋 (野坂) 実鈴 1, 桧原 健一郎 5, 長戸 康郎 5, 北野 英己 6, 犬飼 義明 1 (1.名大農学国際センター, 2.名大農, 3.秋田県立大生物資源, 4.農業生物資源研究所, 5.東大院農生命科学, 6.名大生物機能開発センター)

P076 イネの根端分裂組織の維持に関わる rrl3突然変異体の解析

○ Shelley Israt Jahan I, 渡辺 紗哉華 2, 永澤 信洋 3, 小川 敦史 3, 北野 英己 4, 犬飼 義明 1(1. 名大農学国際センター, 2. 名大農, 3. 秋田 県立大生物資源, 4. 名大生物機能開発センター)

P077 地上部に多面的な異常を示すイネ mkb3 変異体の解析

☆島野 里美,桧原 健一郎,伊藤 純一(東京大学大学院農学生命科学研究科)

P078 倍数性コムギにおける Wheat PISTILLATA-2 (WPI2) の同祖遺伝子特異的発現レベル変動と DNA メチル化パターン解析 ☆田中 美久、北川 哲、村井 耕二(福井県大・生物資源)

P079 イネ第4染色体の zinc-finger protein 遺伝子の塩基置換によって生じた奇形小穂 mls3 変異体

☆中田 章子,大島 健人,貴島 祐治,高牟禮 逸朗(北海道大学大学院農学院 植物育種学研究室)

P080 イネ QHB タンパク質の相互作用および下流制御因子の探索

☆柴田 晃秀 1, 柴田 恭佑 1, 西内 俊策 1, 稲橋 宏樹 1, 犬飼 義明 2 (1.名大院生命農学, 2.名大農学国際センター)

- P081 キャベツの抽だい性に関するダイアレル分析
  - ○柿崎 智博 1、小原 降由 1、吹野 伸子 1、畠山 勝徳 1、松元 哲 1、榛澤 英昭 2、石田 正彦 1(1,農研機構・野菜茶研、2、カネコ種苗)
- P082 オーキシン生合成阻害剤を用いたトマトの花成制御

○菊地 理絵 1,4, 東出 忠桐 2, 添野 和雄 3, 嶋田 幸久 4 (1. 神奈川大, 2. 農研機構・野茶研, 3. 農研機構・近中四農研, 4. 横市大・木原研)

P083 水耕栽培と LED 光を用いた制御環境下におけるダイズ諸形質の解析

☆横田 侑子 1, 山田 哲也 2, 髙木 恭子 3, 黒田 昌治 4, 石本 政男 1 (1.農業生物資源研究所, 2.農研機構・作物研, 3.農研機構・中央農研, 4.農研機構・中央農研・北陸セ)

P084 合成パンコムギの花成と VRN1遺伝子発現パターンに及ぼす早生および晩生タルホコムギ遺伝子型の効果

☆山影 祐也 1. 藤原 佑紀 1. 宅見 薫雄 2. 村井 耕二 1 (1.福井県大・生物資源, 2.神戸大・院農学)

P085 野生一粒系コムギ2種の種間交雑によって形成される種子形態へのハイブリッドネクローシスの影響

☆高松 清史 1, 池田 達哉 2, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 農研機構・近中四農研)

- 07. 增殖· 生殖
- P086 アブラナ科植物の自家不和合性における SRKb の N 結合型糖鎖修飾の役割の解析

〇山本 雅也 1, Nasrallah June 2(1. 東北大学大学院農学研究科植物遺伝育種分野, 2. Cornell Univ. Department of Plant Biology)

P087 Brassica fruticulosa細胞質をもつ雄性不稔ダイコン系統の汎用性と細胞・分子遺伝学的特性

☆門田 敦生, 陳 喩, 房 相佑, 金子 幸雄(宇都宮大学農学部)

P088 RNA-seq によるテンサイ Owen 型細胞質雄性不稔系統と可稔系統の葯遺伝子発現比較解析

☆本間 雄二朗 1, 田口 和憲 2, 久保 友彦 1 (1. 北大院・農, 2. 北海道農業研究センター)

- P089 ブナの花芽形成時における FT 遺伝子の発現
  - ○赤田 辰治 1. 中川 繭 2. 大宮 泰徳 3(1. 弘前大学農学生命科学部、2. 弘前大学男女共同参画推進室、3. 森林総合研究所)
- P090 日本のテンサイにおける抽苔遺伝子座 B の変異

○黒田 洋輔, 高橋 宙之, 岡崎 和之, 田口 和憲 (農研機構・北海道農研)

P091 日本稲とグラベリマ種間雑種における葯培養カルス形成と個体再分化

☆國吉 大地 1, 岩城 玲香 1, 金岡 義高 1, 稲田 江里 1, 岡本 吉弘 2, 貴島 祐治 1 (1.北海道大学大学院農学研究科, 2.酪農学園大学)

P092 RNA-seq 解析によるソバ異形花型自家不和合性の雄性因子の探索

○相井 城太郎 1, 佐藤 真吾 1, 田巻 茜 1, 長野 美緒 2, キャンベルクレイトン 3, 安井 康夫 4, 森 正之 5, 大田 竜也 6, 田中 宥司 1 (1. 新 潟薬科大学・応用生命科学, 2.Canadian Buckwheat International, 3.McKay Seed Company, 4. 京大・農学院, 5. 石川県大・生物資源工学, 6. 総 研大・先導科学)

08. ゲノム解析・DNA マーカー

P093 国内トマト F1 品種におけるゲノムワイド連関解析およびゲノミックセレクションの予測精度評価

☆山本 英司 1, 松永 啓 1, 鈴木 晶統 2,3, 南川 舞 2, 鐘ヶ江 弘美 2, 布目 司 1, 山口 博隆 1, 宮武 宏治 1, 根来 里美 1, 大山 暁男 1, 岩田 洋佳 2, 福岡 浩之 1(1. 農研機構野菜茶研, 2. 東大院農学生命科学, 3. カネコ種苗(株))

P094 ドナー品種の異なる染色体断片置換系統群 (CSSLs) 利用のための Indel マーカーの開発

☆崔 善熹 1, 坂井 寛章 1, 呉 健忠 1, 安藤 露 1, 矢野 昌裕 1,2, 福岡 修一 1, 米丸 淳一 1 (1.生物研, 2.作物研)

P095 QTL-seq 解析によるアワ stb1遺伝子候補の探索

○向成 洋平 1, 高木 宏樹 2, 寺内 良平 2, 福永 健二 3(1. 県立広島大院総合学術研究科, 2. 岩手生物工学研究センター, 3. 県広大・生命環境)

P096 DNA マーカーを用いた Brassica rapa 近交系の基盤整備

☆川村 和隆 1, 吉田 実央 1, 清水 元樹 1, 佐伯 なつみ 1, 阿部 寛史 1, 江部 裕介 1, 岡崎 桂一 1, 藤本 龍 2, 川辺 隆大 2 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. 神戸大学大学院農学研究科)

P097 次世代シーケンスを利用したサツマイモにおける品種間挿入多型を示す新規レトロトランスポゾンのスクリーニング

☆今井 佑美 1, 門田 有希 1, 岡田 吉弘 2, 謝花 治 3, 小林 晃 2, 田淵 宏朗 2, 田原 誠 1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 九沖農研, 3. 沖縄農研)

P098 パパイア性決定領域上の遺伝子におけるトランスポゾン挿入

☆上野 広樹 1, 浦崎 直也 2, 夏目 俊 3, 吉田 健太郎 3, 太郎良 和彦 2, 首藤 亜耶乃 2, 寺内 良平 3, 松村 英生 4 (1.信大院・総研科, 2.沖縄県・農研セ, 3.岩手生物工学研究センター, 4.信大・遺伝子)

P099 アブラナ科萎黄病菌 (Fusarium oxysporum) の de novo全ゲノムシークエンス情報を用いた分化型特異的遺伝子領域の探索

☆船木 武人 1, 田子 明日美 1, Pu Zi-jing1, 深井 英吾 1, 佐野 義孝 1, 阿部 貴志 1, 藤 晋一 2, 藤本 龍 3, 清水 元樹 4, 夏目 俊 4, 寺内 良 平 4, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. 秋田県立大学生物資源科学部, 3. 神戸大学農学部, 4. 公益財団法人岩手生物工学研究センター)

P100 de novo アセンブリ配列を用いたダッタンソバ半矮性変異体 sda の原因遺伝子候補の探索

☆中野 絢菜 1, 森下 敏和 2, 鈴木 達郎 2, 清水 明美 3, 相井 城太郎 1, 田中 宥司 1 (1. 新潟薬科大・応用生命科学, 2. 農研機構北農研, 3. 生物研・放育場)

P101 イオンビーム照射由来ダッタンソバ半矮性変異体 sdbの次世代シーケンサーを用いた変異解析

☆小森 美佳 1,中野 絢菜 1,橋本 瑛司 1,船木 武人 2,森下 敏和 3,鈴木 達郎 3,清水 明美 4,相井 城太郎 1,田中 宥司 1 (1.新潟薬科大、応用生命科学,2.新潟大,3.農研機構北農研,4.生物研・放育場)

P102 北海道から九州で栽培されるコシヒカリ系地域品種のゲノム比較解析

○川原 善浩 1, 田部 典子 2, 伊藤 剛 1, 井澤 毅 2 (1.生物研・先端ゲノムセンター, 2.生物研・植物領域)

P103 トウガラシのカプサンチン含量に関する QTL 解析

○小西 あや子 1. 古谷 規行 1. 大山 暁男 2. 福岡 浩之 2 (1. 京都府農林水産技術センター生物資源研究センター, 2. 農研機構野菜茶研)

P104 3 つの F2 集団を用いたイネ深根性 OTL の比較マッピング

○河合 佐和子,木富 悠花,菅野 徳子,水林 達実,福岡 修一,字賀 優作(生物研)

P105 イネ日印雑種を用いた葉の枯れ上がりに関する QTL 解析

☆錦織 龍馬 1, 遠藤 柊介 2, 梶山 裕介 2, 松本 由佳子 2, 板倉 南 2, 大沢 拓真 2, 串田 優 2, 宍戸 理恵子 1 (1.日本大院生物資源, 2.日本大生物資源)

P106 不感光性 PpdA1アレルの早生化作用を超える四倍体コムギの早生遺伝子

☆西村 和紗,桂 圭佑,齊藤 大樹,北島 宣,中崎 鉄也(京都大学大学院農学研究科附属農場植物生産管理学研究室)

P107 低フィチン酸イネ突然変異体の特性と遺伝学的解析

☆中村 勇輝 1, 東 みく 1, 山際 由夏 1, 矢頭 治 2, 相井 城太郎 1, 田中 宥司 1 (1. 新潟薬科大・応用生命科学, 2. 農研機構・中央農研)

P108 ダイズのインゲンマメ南部モザイクウイルスに対する抵抗性のマッピング-2-

○猿田正恭、高田吉丈(農研機構・近畿中国四国農業研究センター・作物機能開発研究領域・大豆育種研究グループ)

P109 北海道のイネ品種「ゆきひかり」と「上育 462 号」間の InDel マーカーの開発と連鎖地図の構築

高野 翔 1,松田 修一 1,☆木下 乃梨子 1,下田 直美 1,佐藤 毅 2,加藤 清明 1(1. 帯広畜産大学,2. 上川農業試験場)

P110 イネ組換え自殖系統への次世代シーケンサーを用いたジェノタイピング法(Genotyping by sequencing, GBS)の適用

☆朱 新昊 1, 土井 一行 2 (1.名古屋大学大学院生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド, 2.名古屋大学大学院生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド)

P111 ダイズにおける新規開花期関連遺伝子の探索

○渡辺 啓史 1, 山田 哲也 2, 穴井 豊昭 1, 石本 政男 3, 加賀 秋人 3 (1. 佐賀大農, 2. 北大院農, 3. 生物研)

P112 タルホコムギの anathera変種が持つ芒抑制遺伝子周辺領域の染色体構造

☆西嶋 遼, 宅見 薫雄 (神戸大学大学院農学研究科植物遺伝学研究室)

P113 ソルガム育種で使われている矮性遺伝子 dw1とそのイネオルソログ遺伝子の解析

☆藤本 榛香 1, 中村 聡子 2, 篠原 梢 2, 春日 重光 3, 伊藤 裕介 2, 松岡 信 2, 北野 英巳 2, 佐塚 隆志 2 (1.名古屋大学大学院生命農学研究科, 2.名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 3.信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター)

P114 四倍性コムギの無葉耳性に関わる遺伝子のマッピングおよび準同質遺伝子系統の育成

☆雨谷 弓弥子, 久保山 勉, 渡部 信義 (茨城大・農)

P115 PolA1 遺伝子解析によるメロン F1 種子純度検定用 dCAPS マーカーの開発

☆土屋 有沙 1, 小川 大輔 2, 真壁 壮 3, 伊東 正 2, 中村 郁郎 3 (1.千葉大・園芸, 2.(公財) 園芸植物育種研究所, 3.千葉大・院園芸学)

P116 RNA-seg 解析によるパンコムギ品種間の多型検出

☆水野 信之 1, 佐藤 和広 2, 那須田 周平 1 (1. 京大院農, 2. 岡大植物研)

P117 アカクローバの花粉ゲノム解読による SNP の検出

○磯部 祥子 1, 白澤 健太 1, 木村 光宏 1, 星野 洋一郎 2, 平川 英樹 1 (1.かずさ DNA 研究所, 2.北海道大北方圏フィールド科学セ)

P118 ホップの高密度連鎖地図の構築と苦味含量に関する QTL 解析

○上本 允大, 須田 成志, 大串 憲祐 (サッポロビール (株) バイオ研究開発部)

P119 Molecular characterization of SSR marker associated with early heading date in some rice genotypes

○ Khatab Ismael1, 熊丸 敏博 2(1.Kafrelsheikh University, 2. 九大院・生物資源環境)

P120 イネの粒厚を高め収量性に寄与する OTL のマッピング

☆山口 琢也 1,表野 元保 2,田口 文緒 3,伊山 幸秀 1,藤田 健司 1,蛯谷 武志 1 (1.富山県農林水産総合技術センター,2.農水省,3.生物研)

- 09. 分子育種・網羅的解析
- P121 外来遺伝子防御システムを利用した導入遺伝子高発現組換えイネの作製 ☆小澤 美沙、佐藤 豊 (名古屋大学大学院生命農学研究科植物遺伝育種学研究分野)
- P122 イネ穂ばらみ期の低温ストレスによる花粉稔性とゲノムワイドな発現変化の関連性について ☆石黒 聖也 1, 藤野 介延 1, 佐藤 裕 2, 貴島 祐治 1 (1.北大院農, 2.農研機構北海道農研センター)
- P123 北海道イネ品種の未熟種子におけるマイクロアレイを用いた発現解析 ☆ 高野 翔 1, 平山 裕治 2, 佐藤 毅 2, 加藤 清明 1 (1. 帯畜大, 2. 道総研 上川農試)
- P124 コシヒカリ/ハバタキの染色体断片置換系統群を用いたイネ種子の温湯消毒時の高温耐性に関するプロテオーム的解析 ☆ 柏木 めぐみ 1, 泉川 桂一 1, 村田 和優 2, 山田 哲也 1, 金勝 一樹 1 (1. 国立大学法人 東京農工大学大学院 連合農学研究科, 2. 富山県農林水産総合技術センター)
- P125 オオハマニンニク染色体保有コムギ系統の Vrn-A1の折り畳み配列の転移が開花を早める
  ☆ Mohammed Yasir, 辻本 壽(鳥取大乾燥地研)
- P126 ポストゴルジ膜交通におけるシロイヌナズナダイナミン様タンパク質 DRP2 の機能 ☆黄 嘉禾 1, 藤本 優 1, 藤原 正幸 2, 深尾 陽一朗 2, 有村 慎一 1, 堤 伸浩 1 (1. 東大・院農, 2. 奈良先端大・バイオ・植物グローバル)
- P127 サクラソウの花器官に由来するトランスクリプトームの解析 ○上野 真義 1, 水田 大輝 2, 大澤 良 2 (1. 森林総研・森林遺伝, 2. 筑波大・院生命環境)
- P128 イネトランスポゾン mPingの転移活性を制御する因子の探索
  ☆寺本 翔太 1, 築山 拓司 1, 谷坂 隆俊 1,2, 奥本 裕 1 (1. 京大院農, 2. 吉備国際大・地域創成農)

## 口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定(ミラーリング)方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン(Windows XP または 7、Power Point)をご用意しますので、データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。

- 1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を **XGA** (1024×768 ピクセル) に設定してからスライドのレイ アウトを確認してください. これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると, プロジェクターから正しく投影されないことがあります.
- 2. 画面出力端子の形状が **D-sub15 ピン (ミニ)** であることを確認してください. この形状と異なる場合, Mac をご使用になる場合は変換アダプタを準備してください.
- 3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート(消音)にしてください。
- 4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください.
- 5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニタケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
- 6. 発表者の交替の際に、モニタケーブルの記号(A, B, C, D)に合わせて係員がモニタ切替器を操作します。 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。 なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
- 7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際に ミラーリング方法をご確認ください。
- 8. 試写室にはスタッフが常駐しています. パソコンの設定,予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください.

その他、ご不明の点は大会運営委員会(jsbnan9@nankyudai.ac.jp)にお問い合わせください.

## 日本育種学会 2014 年度秋季大会市民公開シンポジウム

「国際的視点から「環境園芸王国」を目指して―宮崎県からのレポート―」

日時: 2014年9月28日(日) 13:30~17:30

場所:南九州大学 講義棟3号館2F

主任:陳 蘭庄(南九州大学)

## 講演会場(南九州大学)への交通案内

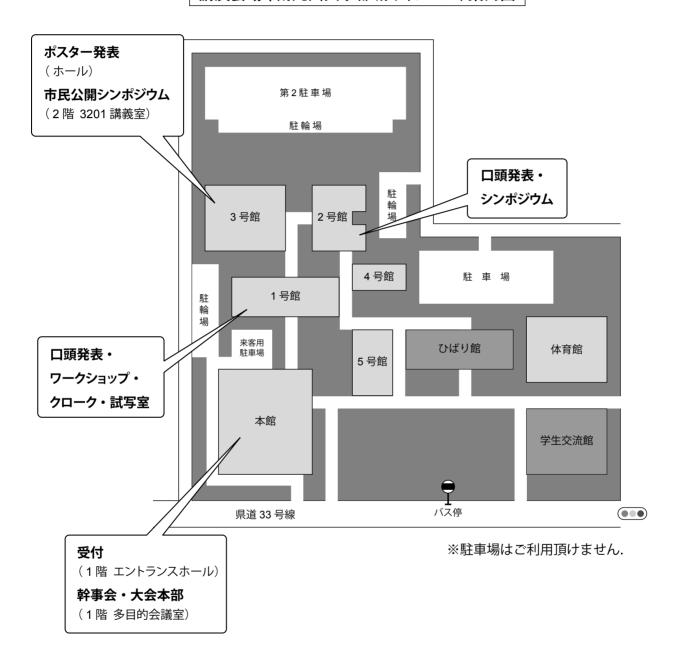
# 

- ■JR日豊本線「都城駅」より
- 宮崎交通バス17分「大学前」下車すぐ
- ■高速パスでお越しの場合は

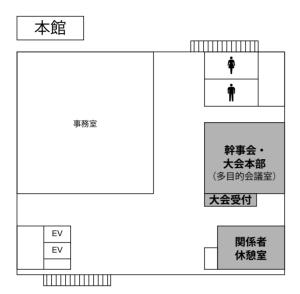
「都城北バス停」で下車後、タクシー乗車 (都城ICよりキャンバスまで約8km)

アクセスの詳細は南九州大学のホームページをご覧ください. http://www.nankyudai.ac.jp/index.html 大学のHPから上の「アクセスガイド」をクリックして、そこから下の「アクセスガイド都城キャンパス」をクリックしてください. 鉄道, バス, 空路(宮崎空港, 鹿児島空港), フェリー, 高速道路の順に案内があります.

# 講演会場(南九州大学都城キャンパス)案内図

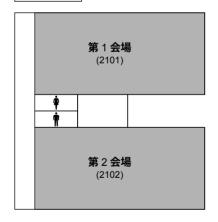


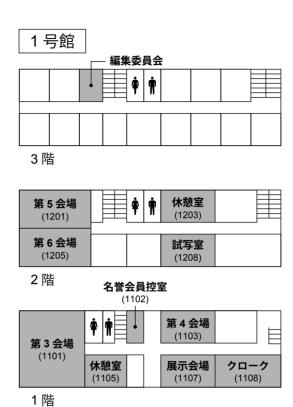
# 講演会場案内図



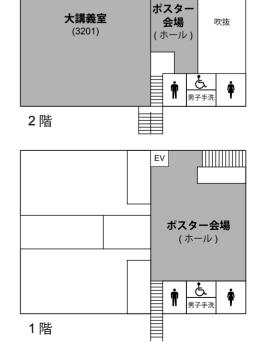
1階

# 2 号館





# 3 号館



ΕV